

専門委員長県外派遣費の確認について

1 県高体連規約

6 専門委員長の県外派遣費について

本連盟専門委員長は、全国・九州高体連専門員委員長会出席のため、派遣費の支給を受けることができる。ただし、当該委員長の所属先から選手が出場せず、出場の機会が与えられない場合に限る。派遣費は、J R運賃及び宿泊費の実費とする。

2 高体連専門委員長旅費規程の説明

- (1) 原則、九州専門委員長会・全国全国専門委員長会の、それぞれ1回ずつ支給する。
- (2) 原則、所属校が大会に出場する場合は、旅費の支給はできない。
 - ①派遣前日や負け帰り後に開催される場合、宿泊費のみの支給とする。
 - ②所属校が出場するが、引率教員ではない等は支給理由にならない。（当該校内で調整）
 - ③学校事情で上記②の様な状況が発生した場合、高体連事務局と当該校とで協議する。
- (3) 派遣費の支給額は以下とする。
 - ① 交通費は、大分県高体連交通費早見表以内を支給とし、請求書による振込、または領収書による清算とする。なお九州内（沖縄県は除く）は、目的地までのJ R往復運賃（特急・自由席）を支給する。
 - ② 宿泊費は1泊10,800円を定額支給する。（県規程準拠）
（宿泊代、夕食代、朝食代、その他宿泊に伴う諸雑費として）
 - ③ ただし、埼玉県、千葉県、東京都23区、神奈川県、名古屋市、京都市、大阪府、神戸市、広島市、福岡市は、1泊12,000円を定額支給する。
（例）東京23区内の場合、50,000円（交通費）+12,000円（宿泊費）で予算額は62,000円以内となる。
- (4) 前泊・後泊を申請する場合は、専門委員長会議派遣依頼文を提出し事務局の確認が必要とする。
- (5) 前泊・後泊より、早出・遅帰りで対応できる場合は、そちらを優先する。（判断は事務局）
- (6) 早出・遅帰りは、それぞれ1,200円の支給とする。（県規程準拠）
- (7) 旅行雑費は1日1,200円とする。（県規程準拠）
- (8) パック等で予約する場合も、上記（1）～（7）の条件とする。（特に泊数）
- (9) 自費にて旅程を拡大することは可能。ただし出張期間、支給対象は（8）同様とする。
- (10) 県高体連事務局からは、県専門委員長の専門委員長会議（全国・九州）派遣費用のみの支給とする。

3 部費の執行について

- (1) 「県内大会の旅費・日当等」および「専門委員長会派遣旅費」が大きな変更事項となります。
- (2) 支出基準については、専門部格差等の是正と経費削減に伴う確認事項となります。
- (3) 救護費は県費での執行ですので、今回提示の金額で今後は処理をしてください。
- (4) 看護師協会の派遣について労働局からの指摘があり、今後は大分県スポーツ学会等をお願いします。
- (5) 救護関係者には、日当の他、交通費・弁当の支給もお願いします。（救護用品の準備を含む）

【 大分県高体連交通費早見表 】

大分県	北海道	東北	関東	北信越	東海	関西	中国	四国
	80,000	80,000	60,000	60,000	50,000	40,000	30,000	30,000
	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	
	10,000	12,000	14,000	10,000	14,000	15,000	50,000	